

まんまんちゃん ニュース



株式会社 高田
大聖寺永町38の1
☎ 72-1275
第34号 2020年夏

みきおちゃんご挨拶

この度の新型コロナウイルス感染症により、各方面にかつてない甚大な影響が及んでいます。現在、最善を尽くして感染予防や地域医療を支えている保健所や医療関係者の皆さまをはじめ、関係各所の皆さまに心より敬意を表します。セレモニー会館タカダにおいても、お客様及びスタッフ、お取引先の皆様の健康と安全を考慮し、換気、除菌清掃、マスク着用、手指消毒、検温等の体調管理、式場内の椅子間隔など、様々な対策を実施しております。ご不便をおかけすることもあるかと存じますが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



探検チョロチョロぼくのまち～加賀市中央公園～

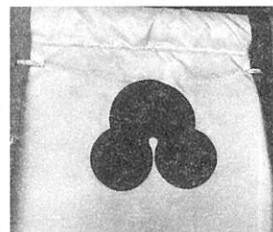


三密を回避しつつ、息抜きのできるスポット。それが加賀市中央公園です。お子様向けのかがにこにこパークも大人気。(これを書いているいまは休館していますが...)取材におとぎの国を久しぶりに訪れてみると、あれ??池がない!沈没船や鬼退治の浦島太郎の船がなくなっています。池の部分は埋め立てられ、工事中により立ち入り禁止です。花咲かじいさんなどいなくなってしまうたが、リフォーム後にはまた素敵な公園になることでしょう。アップダウンのある公園内を散歩やランニングをされている方がいます。芝生部分はクッション代わりに足腰のダメージも少なく快適で、軽い運動にはもってこいの場所です。

ランニング中の感染防止距離は10メートルともいわれますので、適度な距離をもって運動しましょう。小学生時代にここで遊び、キノコハウスでおにぎりを食べた記憶がよみがえります。子どもの時とは違った視線で、新たな中央公園をお楽しみください。

なるほど!ザ・おくり道～家紋～

お家のシンボルとして、受け継がれている家紋。玄関に提灯を飾る、和服に紋を入れるということが少なくなった現代では、目にある機会が減ってきました。お葬儀の場面では、玄関や祭壇の前に家紋の入った幕を張りました。わたくしも昔、お葬儀の打ち合わせ時に毎回お客様の家紋を確認しておりました。家紋の発生は平安時代の公家社会といわれ、衣服や牛車の装飾に使われました。やがて鎌倉～戦国時代には武士が自己の勢力を誇示するため個人紋が多く作られることになりました。この時代の有名なところでは明智光秀の桔梗の紋です。江戸時代には今のようになり、きりとしたデザインになったといわれています。お家のシンボルである家紋も細かく分かれています。加賀藩主前田家は梅鉢紋ですが、詳しくは剣梅鉢であり、大聖寺藩主前田家は棒梅鉢です。棒梅鉢紋は、大聖寺敷地にある菅生石部神社の神門で見ることができます。※写真の紋は川浜(すはま)です



糸編集後記

前号では聖火リレーやオリンピックが開催される予定で書いていましたが、配布を始めた矢先に延期となりました。秋に予定している人形供養祭も予定通り開催できるのか不安なところです。感染予防と準備をしっかりと、無事に開催できるように祈りましょう。新型コロナウイルスにより、多くの会社や店舗が影響を受けています。飲食店のテイクアウトをはじめ皆さん工夫を凝らしています。力を合

ニュースターのご感想やご質問などお気軽にご連絡ください。
アドレス <https://www.takada-sougi.co.jp>
Fax 72-1265



LINE公式アカウント
友だち追加でお役立ち情報とクーポンをプレゼント!

